

テトラパックのベルマーク運動 リサイクル推進ありがとうキャンペーン



愛知県岡崎市 竹の子幼稚園

活動の狙い・ポイント：保護者全員参加で支える マンモス園のリサイクル活動

活動の内容と、その成果

1. 4月に、クラス毎に保護者の方に集まってもらい、ベルマーク及び資源回収についての説明、協力をお願いをする。そのときに、実際に「開いて、洗って、乾かした」テトラパックの紙容器を皆さんに順番に回し、手にとって見てもらった。
2. 園門近くにテトラパックの紙容器回収ボックスが常設されていて、各家庭で「開いて、洗って、乾かした」ものをいつでも入れることができる。
3. 年に8回設けられた資源回収日の1週間前に、通園バスに「テトラパックの紙容器 回収中」のポスターを貼り、回収協力をアピールする。この期間は、帰りのバスでも回収する。
4. 資源回収日に、2. の回収ボックスに集まったテトラパックの紙容器を10kgずつ専用回収箱に詰めて、送る。当園では、全クラスに年1回ずつ資源回収の当番が回るようにしており、保護者全員が作業に関わるようにしている。結果、回を重ねるたびに、テトラパックの紙容器の認知が高まり、たくさん集まるようになってきた。5月回収日(5/9)～6月回収日(6/20)の間に、専用回収箱3箱分(約30kg)も集まりました。全て、家庭からの持ち込みです！！



“帰りのバスでテトラパック回収中”
通園バスの窓に、よく目立つように
回収協力呼びかけのポスターを掲示。

園門近くに常設されているテトラパックの紙容器回収ボックス。
家庭からの回収だけで、
40日間で3箱分集まりました。

